

キャラクター名
アキラ

プレイヤー名

シンドローム、ワークス、元研究者、カヴァー、御澄島の住人、年齢、性別、男、覚醒、忘却、衝動、闘争、初期侵食率、45%、出自、天涯孤独、経験、秘密、邂逅、知識の探求

基本値、ワークス、ボーナス、成長、他修正、能力値、HP、34、行動値、11、(非装備時)、12、戦闘移動、17、全力移動、34

肉体、感覚、精神、社会、技能、SL、修正、白兵、回避、回戦、回戦、回戦、回戦、回戦

武器・コンボ、能力、命中値、G値、攻撃力、射程、メモ、暴走なし、暴走中、暴走中100

防具、価格、装甲、回避、行動、メモ、UGN戦闘服、覚悟のさらし

所持品、デモンズシード：螺旋の悪魔、ストレンジフェイス、メモリー：前世、携帯電話

ロイス、対象、感情(pos)、感情(neg)、タイタス、消費、Dロイス：前世記憶、澄子、女(プランナー)、"シザリーオ"、"現代のレジェンド問題児"、"底無しの深淵"、フタバ

最大財産P: 18 残り財産P :18+20-8@30

スキル名、SL、コスト、タイミング、射程、対象、判定、制限、メモ、ワーディング、リザレクト、ブラックマーケット/3、絶対零度/3、バーニングハート/5、原初の紫：ミスディレクション/3、螺旋の悪魔/5+1、憎悪の炎/1、原初の赤：魔獣の衝撃/5、灼熱の弾丸/10、CL：サラマンダー/3、無機なる四肢Lv7、ドクタードリトル、暗号解読、熱感知覚

覚醒した事でそれまでの自分の事は忘れてくれど以前の自分には興味がないので別に良い。覚えてるのは前世があって、今の自分は本来の自分ではない事。遺産と都築京香が関わっていたらしいという事だけ。

意識が始まった時、自分は破壊された廃研究所にいて、自分以外の男が二人、その場にいた。初めに笑むような目で声をかけてきた背の高い男と、面白そうに笑みを浮かべている黒い男。二人が争い、相手の隙をついて自分を連れ去ったのが黒い方の男だった。だから自分はファルスハーツにいる。研究員という役割を与えられ、研究所に置かれるようになった。(あとはHOIに向けてなんやかんやあった)人の意見を聞き、なるべく尊重する。自分の体が関係している時以外は。

第一話：遺産の開放、進捗報告と直接研究のため派遣される。一連の内容をレポートに纏めて提出。解剖した蛙の腹は元に戻す。それが正しい形。ロイス：[前世]◆執着/劣等感、[都築京香]懐旧/◆敵愾心(昇華)、[ロバート・ショート]尊敬/◆無関心 [天方竜生]◆同士/無関心、[春日恭二]◆同士/無関心(昇華)、["過ぎたる捕食者"]◆興味/隔意 第二話：お留守番。第三話：遺産の開放任務。自分の身体が見つかり気分が高揚した。任務は忘れなかったが、もうFHにいる意味もない。自身の元の体を直すため、御澄島に残る。自分の体を知っている存在が傍にいる。これが喜び。ロイス：[ロバート・ショート]尊敬/◆無関心(昇華)、[天方竜生]◆同士/無関心(昇華)、[清浦鈴子]◆懐旧/食傷 [二影双奈]連帯感/◆無関心(昇華)、[澄子]S◆庇護/隔意、[女(プランナー)]執着/◆嫌悪 第四話：世界崩壊の危機のようだ。島までその影響が出るのは非常に迷惑。ロイス：[澄子]S◆庇護/隔意、[女(プランナー)]執着/◆嫌悪、["シザリーオ"]信頼/◆隔意(昇華)、

